『 まずはこの一冊から 意味がわかる線形代数 』 正誤表

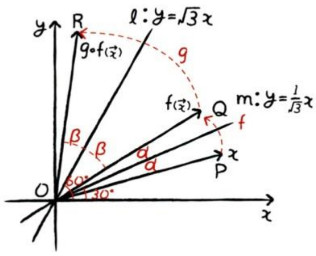
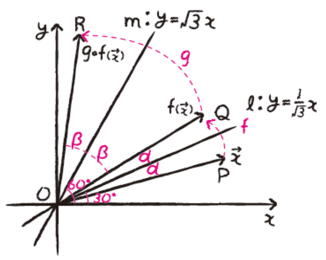
2022/3/10 現在

以下の通り表記に誤りがありました。ご迷惑をおかけしましたことを訂正してお詫び申し上げます。

該当刷 ページ	該当箇所	【誤】	【正】
初版 p.33	13行目	②×(−3)+②	③×(−3)+②
初版 p.38	解答 1番下	㋐→ ㋐×㋑×$\frac{3}{2}$	㋐→ ㋐+㋑×$\frac{3}{2}$
初版 p.43	上の図	$\left(\begin{array}{ccc:c} 1 & 2 & 5 & 4 \\ 0 & 1 & -3 & 1 \\ 0 & -9 & 27 & -9 \end{array}\right)$	$\left(\begin{array}{ccc:c} 1 & 2 & -5 & 4 \\ 0 & 1 & -3 & 1 \\ 0 & -9 & 27 & -9 \end{array}\right)$
初版～9刷 p.43	〃	㋒ →㋒+㋑×(−9)	㋒ →㋒+㋑×9
初版 p.49	下から7行目	p の問題の解答	p.45 の問題の解答
初版 p.61	枠内 1、2行目	$\boldsymbol{R}$ の任意の元a、b、k、lについて、 「どんな実数a、b、k、lについても」	$\boldsymbol{R}$ の任意の元a、b、c、k、lについて、 「どんな実数a、b、c、k、lについても」
初版～2刷 p.62	枠内 2行目	終点を−5と	終点に−5と
初版 p.68	1行目	$\begin{pmatrix}3\\4\end{pmatrix}-\begin{pmatrix}1\\2\end{pmatrix}=\begin{pmatrix}3\\4\end{pmatrix}+\begin{pmatrix}1\\2\end{pmatrix}\times(-1)=\sim$	$\begin{pmatrix}3\\4\end{pmatrix}-\begin{pmatrix}1\\2\end{pmatrix}=\begin{pmatrix}3\\4\end{pmatrix}+(-1)\times\begin{pmatrix}1\\2\end{pmatrix}=\sim$
〃	下から8行目	ベクトルを移行して	ベクトルを移項して
初版 p.69	図	B $\begin{pmatrix}4\\3\end{pmatrix}$	B $\begin{pmatrix}3\\4\end{pmatrix}$
〃	図 y軸上	3	4
〃	図 x軸上	4	3
初版～2刷 p.71	7行目	$-\begin{pmatrix}-6\\4\end{pmatrix}$	$+\begin{pmatrix}6\\-4\end{pmatrix}$
初版～2刷 p.77	下から4行目	次頁の図で	次の図形で
初版 p.83	6行目	p の計算法則	p.69 の計算法則
初版～2刷 p.87	6行目	$\begin{pmatrix}1&0&1&2\\0&1&1&3\\0&0&0&0\end{pmatrix}\to$ 不定 $\begin{pmatrix}1&0&1&2\\0&1&1&3\\0&0&0&4\end{pmatrix}\to$ 不能	$\left(\begin{array}{ccc:c}1&0&1&2\\0&1&1&3\\0&0&0&0\end{array}\right)\to$ 不定 $\left(\begin{array}{ccc:c}1&0&1&2\\0&1&1&3\\0&0&0&4\end{array}\right)\to$ 不能
初版～2刷 p.96	枠内 4行目	$c_n=0$ となるとき	$c_n=0$ のみとなるとき
初版 p.97	6行目	$+c_n\vec{a}_n=0$	$+c_n\vec{a}_n=\vec{0}$
初版～8刷 p.97	本文 下から4行目	$\cdots-b_n\vec{a}_n=0$	$\cdots-b_n\vec{a}_n=\vec{0}$
初版 p.100	下から13行目	$\vec{a}$、$\vec{b}$ に c を加えても	$\vec{a}$、$\vec{b}$ に $\vec{c}$ を加えても
初版 p.102	「部分空間の定義」 (1)(2)	Vの任意の ～ Vの元である。	Wの任意の ～ W の元である。

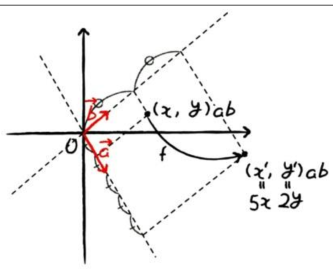
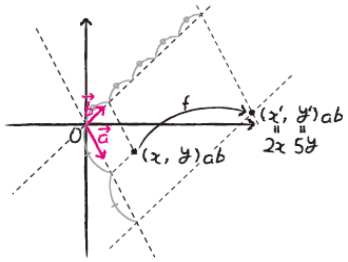
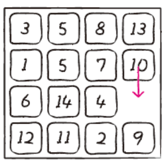
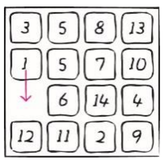
『まずはこの一冊から 意味がわかる線形代数』 正誤表

2022/3/10 現在

初版 p.116	1行目	$\pm\frac{1}{\lvert\vec{q}\rvert}\vec{p}$	$\pm\frac{1}{\lvert\vec{q}\rvert}\vec{q}$
初版 p.118	7行目	$\{(a-c)^2+(b-d)\}^2$	$\{(a-c)^2+(b-d)^2\}$
初版 p.128	下から5行目	$\lvert\vec{p}\rvert=\lvert\vec{p}\rvert\lvert\vec{q}\rvert\cos\theta$	$\lvert\vec{q}\rvert=\lvert\vec{p}\rvert\lvert\vec{q}\rvert\cos\theta$
初版 p.130	下から5行目	P から $\vec{e}$ 方向の	$\vec{p}$ の終点から $\vec{e}$ 方向の
初版 p.141	4行目	～に並行なので、	～に平行なので、
初版 p.154	上の枠内 1行目	Vの任意の元 x、y、	Vの任意の元 $\vec{x}$、$\vec{y}$、
初版 p.163	4～6行目	線形写像、～であれば(これも線形変換になります)、	写像、～であれば(これも線形写像になります)、
初版 p.165	6行目	$B=\begin{pmatrix}2&1&0\\0&-1&1\\-1&3&-1\end{pmatrix}$	$B=\begin{pmatrix}2&1&0\\0&1&1\\-1&3&-1\end{pmatrix}$
初版～2刷 p.169	本文3行目	その図形的イメージ	その図像的イメージ
初版～2刷 p.174	2行目 末尾	1・0＋1・0＋0・1＋1・1	1・0＋1・0＋0・1＋1・0
初版～9刷 p.175	2行目	例えば、$\overrightarrow{g_{11}}$ と $\overrightarrow{g_{13}}$ では	例えば、$\overrightarrow{g_{11}}$ と $\overrightarrow{g_{12}}$ では
初版～2刷 p.177	本文3行目	多変数解析で	多変量解析で
初版 p.190	5行目	2・1+1・(-1)+2・4 5・1+(-4)・(-1)+(-1)・4 3・1+0・(-1)+1・4	$\left.\begin{matrix}2\cdot1+1\cdot(-1)+2\cdot4\\5\cdot1+(-4)\cdot(-1)+(-1)\cdot4\\3\cdot1+0\cdot(-1)+1\cdot4\end{matrix}\right)$
初版 p.192	図		
初版 p.194	1行目	いま、f、g をもとに	いま、線形変換 f、g をもとに
〃	下から8行目	ベクトルの交換法則	ベクトルの分配法則
初版 p.196	枠内 6行目	結合法則	スカラー倍の結合法則
初版～2刷 p.211	8行目	$\begin{pmatrix}1&0&0&x_1&x_2&x_3\\0&1&0&y_1&y_2&y_3\\0&0&1&z_1&z_2&z_3\end{pmatrix}$	$\left(\begin{array}{ccc:ccc}1&0&0&x_1&x_2&x_3\\0&1&0&y_1&y_2&y_3\\0&0&1&z_1&z_2&z_3\end{array}\right)$
初版 p.212	③の式	$\begin{pmatrix}x_1&x_2&x_3\\y_1&y_2&x_3\\z_1&z_2&x_3\end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix}x_1&x_2&x_3\\y_1&y_2&y_3\\z_1&z_2&z_3\end{pmatrix}$
初版 p.214	下から8行目	$R^3\to R^3$ 線形変換	$R^3\to R^3$ の線形変換
初版～2刷 p.219	下から2行目	$k+l+m=0$	$k+l+2m=0$

『 まずはこの一冊から 意味がわかる線形代数 』 正誤表

2022/3/10 現在

初版～2刷 p.221	下から6行目	$\begin{pmatrix}1&2&3&0\\2&4&6&0\\3&6&9&0\end{pmatrix}\sim\begin{pmatrix}1&2&3&0\\0&0&0&0\\0&0&0&0\end{pmatrix}$	$\left(\begin{array}{ccc:c}1&2&3&0\\2&4&6&0\\3&6&9&0\end{array}\right)\sim\left(\begin{array}{ccc:c}1&2&3&0\\0&0&0&0\\0&0&0&0\end{array}\right)$
初版 p.227	右側の赤字 3行目	$k\rightarrow 2m$	$k+2m$
初版 p.228	下から7行目	しぼんでしま場合	しぼんでしまう場合
初版～9刷 p.232	12行目	$\mathrm{Im}f$ の次数が	$\mathrm{Im}f$ の次元が
初版 p.238	7行目	$\vec{c}$、$\vec{b}$ を、	$\vec{c}$、$\vec{d}$ を、
初版 p.240	5行目	$P^{-1}\begin{pmatrix}1\\2\end{pmatrix}$	$P^{-1}\begin{pmatrix}-1\\2\end{pmatrix}$
初版～9刷 p.247	3行目	$\boldsymbol{P}$ の旧座標が	P の旧座標が
〃	赤文字の箇所	$P^{-1}\left(P\begin{pmatrix}x\\y\end{pmatrix}\right)=(P^{-1}P)$	$P\left(P^{-1}\begin{pmatrix}x\\y\end{pmatrix}\right)=(P\,P^{-1})$
初版 p.248	枠内 3行目	$P=(\vec{a}_1,\cdots,\vec{a}_n)$	$P=(\vec{a}_1\ \cdots\ \vec{a}_n)$
初版 p.265	2行目、5行目	$\begin{pmatrix}1\\-2\end{pmatrix}$、$\begin{pmatrix}1\\1\end{pmatrix}$	$\left\{\begin{pmatrix}1\\-2\end{pmatrix},\begin{pmatrix}1\\1\end{pmatrix}\right\}$
初版～2刷 p.267	図		
初版～2刷 p.276	最終行	$\begin{pmatrix}-1\\-2\end{pmatrix}$ 方向の	$\begin{pmatrix}1\\-2\end{pmatrix}$ 方向の
初版 p.300	下から2行目	$\begin{pmatrix}1&0&-1\\0&\sqrt{2}&0\\-1&0&1\end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix}1&0&1\\0&\sqrt{2}&0\\-1&0&1\end{pmatrix}$
初版～8刷 p.303	下の図 右	$\begin{pmatrix}2&1&0&0&0&0\\0&2&0&0&0&0\\0&0&2&0&0&0\\0&0&0&2&1&0\\0&0&0&0&2&1\\0&0&0&0&0&2\end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix}2&1&0&0&0&0\\0&2&0&0&0&0\\0&0&2&0&0&0\\0&0&0&2&1&0\\0&0&0&0&2&1\\0&0&0&0&0&2\end{pmatrix}$
初版 p.321	右上	第 第 第 1 2 3 行 行 行	第 第 第 1 2 3 列 列 列
初版～6刷 p.336	図7		
初版 p.341	②の式	$=x\{-(Bc-Cd)\}$	$=x\{-(Bc-Cb)\}$

『まずはこの一冊から 意味がわかる線形代数 』 正誤表

2022/3/10 現在

初版～6刷 p.346	中央	㋑→ ㋑+㋐ ㋒→ ㋒+㋐×3 ⟶ ㋓→ ㋓+㋐×(−2)	㋑→ ㋑+㋐×(−2) ㋒→ ㋒+㋐×3 ⟶ ㋓→ ㋓+㋐×(−2)
初版 p.349	本文4行目	1行目の成分での	1列目の成分での
初版 p.353	3行目	$\{\vec{a}_1,\ \vec{a}_2, \cdots, an\}$ について	$\{\vec{a}_1,\ \vec{a}_2, \cdots, \vec{a}_n\}$ について
〃	②の式	$+c_n\vec{a}_n = 0$	$+c_n\vec{a}_n = \vec{0}$
初版 p.358	3行目	p.000の行列式	p.357の行列式
初版 p.363	2行目 赤字部分	列目で余因子展開すると、	3列目で余因子展開すると、
〃	5行目の式	$= \vec{c} + \overrightarrow{\mathrm{CH}} =$	$= \overrightarrow{\mathrm{OC}} + \overrightarrow{\mathrm{CH}} =$
初版 p.370	2行目	$A = (\vec{a}_1\ \ \vec{a}_2\ \ \cdots\ \ an)$	$A = (\vec{a}_1\ \ \vec{a}_2\ \ \cdots\ \ \vec{a}_n)$